

衆議院国土交通委員会ニュース

平成 28.11.16 第 192 回国会第 5 号

11 月 16 日（水）、第 5 回の委員会が開かれました。

1 国土交通行政の基本施策に関する件

- ・石井国土交通大臣、末松国土交通副大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

今 枝 宗一郎君（自民）

- ・政府の成長戦略の下での道路政策においては、企業立地などのストック効果の獲得が重要だと考える。国道 23 号線蒲郡バイパスにおいては 9.1km の未開通区間があり、ストック効果を得るためにも早期整備が重要だと考えるが、見解を伺いたい。
- ・リニア中央新幹線建設への財政投融资活用にあたっては、確実な償還のために東海道新幹線の収益も確保することが重要であり、そのためにも同線開業後の「ひかり」、「こだま」の運転本数及び停車回数増加により、豊橋駅等の人口が多い圏域の駅の利便性向上を図り、地域を活性化させる必要があると考えるが、見解を伺いたい。
- ・無人航空機の管制方法の整備や防災への活用、研究開発支援などを省庁横断的に推進するドローン推進法やドローン基本法等の法整備に関する政府の見解を伺いたい。

佐 藤 英 道君（公明）

- ・訪日外国人が 2000 万人を突破し、政府目標の 2020 年に 4000 万人、2030 年に 6000 万人を達成するためには、地方への誘客が重要だと考えるが、地方創生回廊の整備を含めて大臣の見解を伺いたい。
- ・北海道には年間 200 万人の観光客が訪れ、北海道新幹線開通によっても交流人口が 46 万人増加するとされているが、これらの経済効果の全道への波及や、都心アクセス向上のために、国道 5 号創成川通りの道路環境整備を推進することについて大臣の見解を伺いたい。

吉 田 宣 弘君（公明）

- ・福岡市交通局の地下鉄七隈線の延伸工事現場における道路陥没について、徹底的な原因究明及び再発防止が必要だと考えるが、大臣の見解を伺いたい。
- ・関門海峡には、関門橋と関門トンネルがあるが、どちらも老朽化が進み補修工事等による通行制限が頻繁に行われている。南海トラフ大地震等の発生が懸念される中、本州と九州との連絡強化が必要であり、下関北九州道路

の早期整備が必要だと考えるが、大臣の認識を伺いたい。

小宮山 泰 子君（民進）

- ・伝統的構法による木造建築について、伝統的構法の設計法作成及び性能検証実験検討委員会での前期 2 ヶ年の検証結果が既に評価書という形で公開されているが、後期 3 ヶ年の検証結果についても整理公開すべきと考えるが、設計法の確立に向けた取組の現状及び進捗状況を伺いたい。
- ・学校施設のバリアフリー化については努力義務にとどまっているが、災害時には避難所として使われることから、義務化すべきではないか。
- ・民泊について、安全性が担保される日本型ビジネスモデルの確立が重要だと考えるが、見解を伺いたい。また、古民家の再生活用に対する助成等国土交通省の取組について伺いたい。

荒 井 聰君（民進）

- ・北海道における土砂災害警戒区域の指定は、その面積に比して少ないように思われる。今回の台風被害を受け、もっと北海道に土砂災害警戒区域の指定を行うべきと考えるが大臣の見解を伺いたい。
- ・北海道開発局の定員は、2005 年から 10 年間で 26%減少して過重労働があることが推定される。開発局の定員削減の内容と業務に与える影響を伺いたい。
- ・過剰な超過勤務は大きな問題と国土交通省も捉えるべきで、そのためには適切な定員管理が必要と考える。国土交通省の労働環境について、大臣の見解を伺いたい。

松 原 仁君（民進）

- ・航空機からの落下物対策として、抑止効果を働かせるため落下事故などを起こした航空会社に対するペナルティを課すことなどを検討すべきと考えるが大臣の見解を伺いたい。
- ・急病人への対応等のため小笠原に空港が必要と考えるが、

空港実現に向けた国土交通省の取組を伺いたい。

本村 賢太郎君（民進）

- ・リニア中央新幹線の新駅が橋本に予定されている中、JR相模線の複線化について地元から強い要望がある。相模線の役割と複線化について国土交通省の認識を伺いたい。
- ・災害からの復興に資する地籍調査を推進する必要があると考えるが、国の支援策とその周知方法について伺いたい。また、地籍調査を推進する重要性について大臣の見解を伺いたい。

本村 伸子君（共産）

- ・駅のホームから視覚障害者の転落事故が続発している。ホームドアの設置により、これらの事故は防げたと考えられるが、大臣の見解を伺いたい。また、鉄道事業者を監督する国土交通省として責任を認識しているのか。
- ・国土交通省は、ホームドアの設置について、どのような目標を持ち取り組んでいるのか。また、優先して整備すべき駅とその理由及び具体的な計画について伺いたい。
- ・リニア中央新幹線の建設を推進するほど強固な経営基盤を持つJR東海が、1日あたりの平均利用者数が10万人を超える駅の在来線のホームドア設置計画を立てていないことについて、また、ホームドアの設置を法律で義務付けることについて、見解を伺いたい。

畑野 君枝君（共産）

- ・リニア中央新幹線の建設に当たって、神奈川県と山梨県において用地取得の対象となる地権者は何人か。また、そのうち補償契約した地権者は何人か。
- ・リニア中央新幹線の建設に当たっての用地取得の際に、不適切と思われる方法を用いられて締結してしまった土地売買契約は、消費者契約法に基づき取り消すことができるのか。
- ・リニア中央新幹線の建設に当たり、強引な用地買収はあってはならないという立場で国土交通省がJR東海を指導すべきではないかと考えるが、見解を伺いたい。

椎木 保君（維新）

- ・タクシー適正化・活性化法等に基づく特定地域の指定基準を満たしていながら、協議会で同意が得られず特定地域の指定を受けなかった事例についての見解を伺いたい。
- ・特定地域等の指定基準として、日車営収を賃金水準の指標としているが、労働者の賃金水準を把握する指標として不適切であり見直すべきではないか。また、平成13年度の数値と比較することに合理性はあるのか。
- ・いわゆるライドシェアの実施は、平成25年の改正タクシー適正化・活性化法の趣旨にも反すると考えるが、大臣の見解を伺いたい。

2 道路運送法の一部を改正する法律案（内閣提出第19号）

- ・石井国土交通大臣から提案理由の説明を聴取しました。